

10月7日付 毎日新聞

2000年(平成12年) 10月7日 土曜日 (日刊)



新毎日

鳥取西部で震度6強 関東～九州で強い地震



崩壊した出雲大社上ノ社本殿と拝殿、奥の御神門など。

震度6強の地震が発生した鳥取県の出雲市。午後4時半頃には、鳥取駅周辺で大きな揺れがあり、駅構内では人身事故が発生。その後、出雲市では、出雲大社の本殿が倒壊するなど、多くの建物が倒壊した。また、鳥取市でも、同様の被害が発生。この地震は、鳥取県南部を震源とするものとみられる。

「阪神」超えるM7.3

186棟全半壊、45人けが



10月7日付 朝日新聞

2000年(平成12年)10月7日 土曜日 42759号 (日刊)

鳥取西部 震度6強



地震で建物の半分が崩れ落ち、内部かみき出しになった上諏津

社=6日午後4時頃、鳥取県境港市上諏津町で、本社へりから

「阪神」並み 推定M7.3 330戸損壊 43人けが

六日未明、静岡、中部、西日本各地で震度6を記録する強震が発生。鳥取でも震度6を記録する。鳥取市役所は、震度6を記録する。鳥取市役所は、震度6を記録する。

中国、近畿地方で震度6を記録する。震度6を記録する。

土木の手本、公道の損壊が

最も多く、震度6を記録する。

また、震度6を記録する。

震度6を記録する。

朝日新聞



硬い地盤で 揺れ小さく

鳥取西部震度6を記録する。

震度6を記録する。

かれる。断層のは北西側に位置する。震度6を記録する。

から南東に向かって走る。約40kmの長さがある。南北に走る。震度6を記録する。

震度6を記録する。

震度6を記録する。

10月7日付 産経新聞



平成12年(2000)日刊20820号

10/7(土)

産業新聞社

東京支社・大阪支社・福岡支社

東京本社 大阪本社 福岡本社

東京支社 大阪支社 福岡支社

東京本社 大阪本社 福岡本社

鳥取西部で震度6強

M7.3 西日本各地で被害



負傷者50人超える

西伯町全町民に避難要請

鳥取西部地震の影響で、倒壊した出雲大社上達教会=6日午後4時31分、鳥取県境港市上道町

各地の主な震度



「未知の活断層」発生 M6余震

震度6強を記録したこの地震は、岩手県沖で起きたものではなく、島根県の鴨居川河口付近で起きた。従来は、この地帯では活断層の存在が示唆されてきたが、これが初めて確認された。この地震は、震度5弱で、鳥取県で最も大きな地震として記録されている。

この地震は、約20年前の1980年6月に、同じく島根県で起きた地震と、ほぼ同じ場所で起きた。そのため、この地震は、既存の「未確認」の活断層によるものと想定される。

この地震は、震度5弱で、鳥取県で最も大きな地震として記録されている。

この地震は、震度5弱で、鳥取県で最も大きな地震として記録されている。

六日午後四時半頃、鳥取県西部を震度6強とする強震が発生。震度5弱を記録した。この地震は、震度5弱で、鳥取県で最も大きな地震として記録されている。

この地震は、震度5弱で、鳥取県で最も大きな地震として記録されている。

この地震は、震度5弱で、鳥取県で最も大きな地震として記録されている。

この地震は、震度5弱で、鳥取県で最も大きな地震として記録されている。

六日午後四時半頃、鳥取県西部を震度6強とする強震が発生。震度5弱を記録した。この地震は、震度5弱で、鳥取県で最も大きな地震として記録されている。

この地震は、震度5弱で、鳥取県で最も大きな地震として記録されている。

この地震は、震度5弱で、鳥取県で最も大きな地震として記録されている。

六日午後四時半頃、鳥取県西部を震度6強とする強震が発生。震度5弱を記録した。この地震は、震度5弱で、鳥取県で最も大きな地震として記録されている。

この地震は、震度5弱で、鳥取県で最も大きな地震として記録されている。